

令和 9 年度予算編成方針

1 本市の財政状況

(1) 令和 7 年度決算について

令和 7 年度は、物価高騰に直面する【市民に寄りそう予算】として水道料金（基本料金）の 17 か月分相当額の現金給付を行い、長引く物価高騰に伴う対応として、幅広い世帯への生活支援を実施してきたところである。

このような状況の中、市税収入の増加や、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を始めとした国費・府費などあらゆる財源の確保に加え、業務の効率化等による経常経費の抑制に努める一方、今後の公共施設の更新や改修に備えるための公共公益施設整備基金への計画的な積み立てや市債の発行抑制など、将来を見据えた取組を積極的に進めた結果、普通会計決算において、実質収支は約 12 億 9,400 万円の黒字、単年度収支においても約 4,600 万円の黒字を確保したところである。

なお、財政構造の弾力性を示す経常収支比率については、人件費や障害福祉サービス費などの扶助費に加え、委託料などの物件費が増加したことなどから、前年度から 1.0 ポイント増加し、90.3%となったものの、府内都市で上位となる見込みである。

(2) 令和 8 年度の財政見通し及び今後の財政運営

令和 8 年度は、市税収入は前年度を上回る見込みではあるものの、労務費の上昇や中東情勢の影響等による資材価格の高騰等によるコスト上昇は、建設事業や公共施設の管理に影響を及ぼしている状況である。

今後の財政運営については、少子高齢化の進行に伴う社会保障関連経費の更なる増加や、耐用年数を迎える公共施設等の維持・更新のための財政支出の増加が見込まれる中、市が直面する「2つの危機(市民サービスの危機、公共施設・都市インフラの危機)」への対応を継続し、2軸化構想及びターミナル化構想の推進に資する将来に向けた「投資」を戦略的に進めるとともに、行財政改革の視点から、財政の持続可能性を高めていく必要がある。

2 予算編成の基本方針等

(1) 基本方針

第六次総合計画の基本構想に掲げられた市の将来像である「新たな価値を創り、選ばれるまち 寝屋川」を実現するため、事業目的及び成果・効果を明確にし、事業の見直しを行うなど、事業の選択と集中を図るとともに、社会経済情勢を見極め、市民ニーズや社会的課題を的確に捉え、持続可能な競争優位の構築と市民満足度の向上への取組を着実に推進することで、まちの変化を確実なものとし、未来への必要な「投資」を戦略的に進める。

(2) 予算編成に当たって重視する視点

ア 「選ばれるまち」の実現に向けた施策の推進

子育て世代に「選ばれるまち」を実現するため、特に教育分野を中心とした持続可能な競争優位の構築に加え、ブランディング戦略の観点から、長年解決されていない全国共通の課題の解決につながる、先進的で独創性があり、対外的訴求力の高い「寝屋川水準の施策」を引き続き推進すること。

イ 市民サービス改革の推進

市民満足度を向上させ、市民から評価される市役所の実現に向け、「市民サービス改革の3原則」（①市民の事情＞行政の都合、②市民を動かさない、③市民を待たせない）を基本に事務事業の運用や対応を見直し、必要な改善を進めること。また、行政と市民との距離感を変えることを目指し、市民ニーズに即した施策・事業を推進するとともに、デジタル技術の活用による来庁を要しない市民サービスの在り方の検討を進めるなど、市民サービスにおける新たな付加価値の創出に取り組むこと。

ウ 働き方改革の推進

「労働生産性の向上」に向け、業務量の平準化を徹底するとともに、デジタル技術の活用等による業務の省力化と業務プロセスの抜本的な見直しを図ること。

また、職員のライフスタイルに合わせた働き方ができる完全フレックスタイム制度やテレワーク制度の活用による「自由で柔軟な働き方」を推進するとともに、新たな時代の職場環境の構築に向けた検討など、本市だから実現できる働き方の新たな価値を創造することで、「労働市場における競争優位」を構築し、持続的に優れた人材を確保できる組織基盤を確立すること。

エ 公共施設等の在り方の整理と総合的かつ計画的な管理の推進

人口減少に伴う公共施設に係る市民負担を増加させることなく、施設総量のダウンサイジングと市民満足度の向上を同時に実現するため、「新たな社会的価値を提案する機能・デザイン」及び「ターミナル化構想をベースとしたロケーション」について検討を進めるとともに、現施設においても利用者数検証指標（ね

やがわ版R O A基準) を高めるため、公共施設の在り方も含め、ブランディング戦略に基づき、必要な施策・事業を構築すること。

また、インフラ施設については、災害等によるリスクを最小限に留めるための方策を検討するとともに、将来負担を考慮し計画的に維持管理を進めること。